

Q-SYSプロセッシング

アプリケーションに適したCoreの選択

Q-SYS Coreプロセッサは、完全に統合されたオーディオ、ビデオ、および制御ソリューションを提供するQ-SYSフルスタックAVプラットフォームによって駆動され、よりシンプルな統合とソフトウェアベースの拡張性を提供します。このフローチャートは、各Coreのアプリケーションの最終的なリストを提供するものではありませんが、独自のインストールの規模とI/O要件に基づいて最適なAV&Cプロセッサを選択するのに役立つことを目的としています。

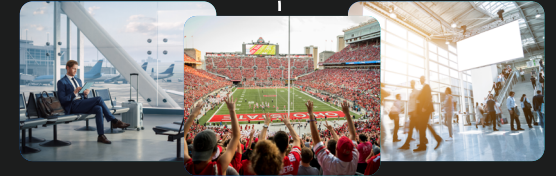
アプリケーションの規模は？



スモール
(例: 会議室、教室、ホスピタリティ)



中規模
(例: 講堂、多目的ルーム、ボールルーム)



ラージ
(例: キャンパス、スタジアム、空港、
コンベンションセンター)

Core Nano

ローカルエンドポイント用の
オンボードI/Oが必要ですか？

いいえ

いいえ

Server Core x10

Core Core X20r

Core 5200

NV-32-H
(コア機能搭載)

コラボレーション
スペースにHDMIを備
えたプロセッサが
必要ですか？

搭載

8以下のオンボード
オーディオI/Oチャンネル

8~24のオンボード
オーディオI/Oチャンネル

Core 8 Flex

Core 24f

	Core Nano	Core 8 Flex	NV-32-H (Core機能搭載)	Core 24f	Server Core x10	Core Core X20r	Core 5200
ネットワークI/Oチャンネル数	64 × 64	64 × 64	64 × 32	160 × 160	256 × 256	384 × 384	512 × 512
オンボードI/O	-	8フレキシブル	HDMI x3 (ポートあたり8チャンネル) ステレオ 3.5 mm (2 × 2)	入力 8、出力 8、 フレキシブル 8	-	-	-
Danteチャンネル	8 × 8 内蔵 (最大 32 × 32 の ライセンスが可能)	8 × 8 内蔵 (最大 32 × 32 の ライセンスが可能)	なし (最大 32 × 32 の ライセンスが可能)	8 × 8 内蔵 (最大 64 × 64 の ライセンスが可能)	8 × 8 内蔵 (最大 128 × 128 の ライセンスが可能)	8 × 8 内蔵 (最大 256 × 256 の ライセンスが可能)	8 × 8 内蔵 (最大 512 × 512 の ライセンスが可能)
メディア/WANチャンネル数	12 × 12	12 × 12	12 × 12	36 × 36	64 × 64	96 × 96	256 × 256
AECチャンネル (200ms)	8	8	8	24	64	128	160
VoIPソフトフォン	2	2	1	8	32	64	64
USBオーディオチャンネル	8 × 8	8 × 8	3 × 3	16 × 16	-	-	-
ローカルHDMIスイッチングまたは ネットワークビデオストリーミング (ライセンスが必要)	-	-	✓	-	-	-	-
内蔵USB オーディオ/ビデオブリッジ	✓	✓	✓	✓	-	-	-
オンボード GPIO	-	✓	✓	✓	-	-	-
オンボード RS-232	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ペリフェラル数 ¹	32	32	32	96	256+	256+	256+
メディアドライブ容量	16 GB	16 GB	-	128 GB	256 GB	480 GB	960 GB
サイズ	ハーフラック、1U	ハーフラック、1U	ハーフラック、1U	1U	1U	1U	2U

1. ペリフェラル制限の詳細については、Q-SYS Designerヘルプファイルを参照してください

Q-SYS スケーリング ライセンスにより、ソフトウェア レベルで選択された機能セットを拡張できます。インストール前に機能を選択する場合でも、ビジネス ニーズの変化に応じて機能を選択する場合でも、Q-SYS 機能ライセンスを使用すると、追加のハードウェアを必要とせずに簡単に機能を追加できます。



Core Nano & Core 8 Flex
 基本構成

+ 接続数
 スケーリングライセンス

	Core Nano & Core 8 Flex 基本構成	+ 接続数 スケーリングライセンス
Q-LAN / AES67 ネットワークチャンネル	64 × 64	128 × 128
DSP の処理能力	1倍	約2倍
ソフトウェアフォン	2	4
AECチャンネル@ 200 ms	8	16*
NM-T1の接続数	3	6*
メディア / WAN ネットワークチャンネル	12 × 12	24 × 24
Q-SYSペリフェラル	32	48

* NM シリーズNM-T1マイクとサードパーティー製マイクは、同じAEC 処理リソースを共有します。同じ Q-SYS 設計で両方を使用する場合、NM-T1とサードパーティー製マイクロホンの AEC リソースの最大数はスライド スケールで機能します。